



宮城県佐沼高等学校 定時制通信

平成30年度 第8号
平成31年1月29日発行
編集責任機関 生徒指導部

<平成31年がスタートしました>

今年もよろしくお願ひ致します。引き続き定時制通信を通して、チーム佐定のありのままの姿をお届けしていきたいと思ひます。

平成もあと3ヶ月程で終わり、5月からは新しい年号となるのは皆さんすでに知っていることでしょう。新しい時代を高校生や新社会人といったこれからの日本を支える若者として迎える皆さんだからこそ、なんとなくその瞬間を迎えるのではなく、新しいことにチャレンジする目標を立てるべきではないでしょうか。また、何か新しいことを始めるためには、エネルギーや時間が必要になるため、今までやってきた何かをやめる決断も必要になるかもしれません。その決断が迫ったときには、目の前の「楽しさ」や「喜び」だけでなく、少し先の未来を見据えて、一番自分のためになることを選択してください。

1月8日に行われた始業式の際には、校長先生から「一年の計は元旦にあり」とお話しいただきました。もう過ぎてしまった元旦ですが、計画を立てるには元旦でなければならないということではなく、「計画を立てるなら早いほうが良い」とのことでした。ぜひ心に留めて学校生活を過ごしてほしいと思ひます。

今年1年が皆さんにとってよりよい1年であることをお祈りしています。



<年末に行われた教室について>

12月には、「薬物乱用防止教室」・「ネット被害防止教室」・「交通安全教室」が行われました。覚えているでしょうか。どの内容も事件や事故に巻き込まれてから「真面目に聞いておけば良かった…」と思ってもはや手遅れとなってしまふものです。これらの教室で見たことや聞いたことが少しでも頭の中に残っているだけで対処は全く変わってきます。また、どの教室においても「何か不安なことがあれば、身近な人や関係機関に相談することが第一歩である」ことを主張していました。ぜひこれからの生活に活かしてください。

また、この教室以外にも様々なテーマについて様々な方からお話しいただきました。アルバイトであれば先輩から仕事を教わるように、社会人であれば上司から仕事を教わるように、人は新しいことを始めるときは必ず「周囲の人の話」を聞きます。話の聞き方によって人生が変わると言っても過言ではありません。

これまでの皆さんの話の聞き方、振り返ってみてどうでしょうか？話を聞く姿勢(体だけでなく心も含めて)について今一度考えてみてください。



<進路 HR「内定者・合格者に聞く」>

1月17日に進路内定者の報告会がありました。5名の生徒から、進路決定の報告とこれからの抱負を述べてもらいました。「準備で大変であったこと」や「就職活動におけるアドバイス」等を発表する生徒たちが自分の言葉で表現しているのが印象的でした。

学校生活を送る上で、この進路 HR のような「先輩が後輩へ伝える」・「後輩が先輩の話聞く」場面はとても大切です。今回聞く側であった生徒もいずれ先輩となり、後輩へ伝える側となる日が来ます。その繰り返しが佐定の伝統になっていくのだと思ひます。皆さんも佐定の伝統を作っていく一員であることを自覚して、これからの時間を過ごしていってくれることを期待しています。



<いよいよ学年末考査>

4年・三修制3年は2月4日から、1年～3年は2月21日から学年末考査となります。今年度これまでにすでに行った4回の考査と今回の学年末考査を合わせて今年度の成績が決まります。これまでの考査についても一生懸命頑張って取り組んでいたとは思いますが、学年末考査についてはこれまで以上にしっかりと取り組んでください。

この時期はインフルエンザ等も含めて体調管理が難しい期間です。単に勉強を頑張るだけでなく、生活リズムを整えるなど体調管理のことも考えて、時間に余裕をもって準備を進めていってほしいと思ひます。



<2月行事予定>

- 4日
- ～7日 4年・三修制3年学年末考査
- 7日 進路 HR (4校時)
- 13日 あいさつ運動
- 14日 予餞会準備 (4校時)
- 15日 予餞会・給食感謝の会
- 21日
- ～26日 1～3年学年末考査
- 27日 答案返却、個人写真撮影
- 28日 卒業式予行
- 3月1日 卒業式

